

# N 中央労福協 ニュース

## NEWS LETTER



労働者福祉中央協議会  
NATIONAL COUNCIL OF WORKERS' WELFARE

発行人 南部 美智代  
No. 218

〒101-0052  
東京都千代田区神田小川町 3-8 中北ビル 5F  
Tel. 03-3259-1287 URL <https://www.rofuku.net>



## 相互の刺激で労福協運動を高めよう

第 2 回地方労福協会議を開催、第 2 部ではフードバンクに関する意見交換会を開催



挨拶する吉成副会長

中央労福協は 9 月 19 日、第 2 回地方労福協会議を Web 方式にて開催し、44 名が出席しました。

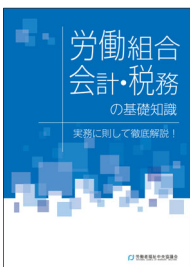
開会挨拶では、座長の吉成副会長より「2 月に開催した第 1 回地方労福協会議では、2024 全国福祉強化キャンペーンに向けたグループ討議を行ってきました。また、7 月の事業団体・地方労福協合同会議では、高等教育費の無償化に向けた学習会を設定するなど、地方労福協の皆さんにご出席いただく会議は、その時々的情勢に応じた仕立てをしてきました。今回は Web 開催ではあるものの、第 1 部・第 2 部と分けながら、様々な情報提供と意見交換の場をご用意しました。それぞれの組織の状況に照らして活動に反映いただき、また、先進的な取り組みは積極的に情報提供いただくなど、相互の刺激により労福協運動を高めていく」と挨拶がされました。

第 1 部では、「2024～2025 活動方針の補強について」について意見交換を行うとともに、地方労福協における取り組み事例の紹介として、徳島県労福協の梶本専務理事よりろうふくエール基金を活用した取り組み報告を受けました。また、会計ルールの徹底・ガバナンスの強化に向けて、労金協会組織渉外部の山口美和部長、同法務部で弁護士の山口良子次長より事例紹介と対策について提起を受けました。

また、第 2 部は「フードバンクの取り組みに関する意見交換会」として場を改め、地方労福協や労働団体有志の 19 名の追加参加も受けながら開催しました。ここでは、フードバンクやこども食堂等に関する地方労福協の取り組みを把握するとともに、地方労福協における活動素材を提供するため 2024 年 8 月に中央労福協が行った調査の結果を報告しました。加えて、特定非営利活動法人いしかわフードバンク・ネットの青海理事と静岡県労福協の福田専務理事よりフードバンク活動の実践報告をいただき、今後の取り組みに向けた参考としました。

### 労働組合 会計・税務の基礎知識 好評発売中！

労働組合の会計・財政担当者が、日々の会計・税務に関する実務を担う上で必要な基本的な知識をまとめ、解説しています。



#### 労働組合 会計・税務の基礎知識

発売日 2024 年 8 月 1 日  
版型 A4判  
ページ数 128  
発行者 労働者福祉中央協議会  
取扱業者 株式会社広報プレス

定価 650 円 (税込/送料別)

詳細情報や購入のお申し込みは  
右の QR コードから！

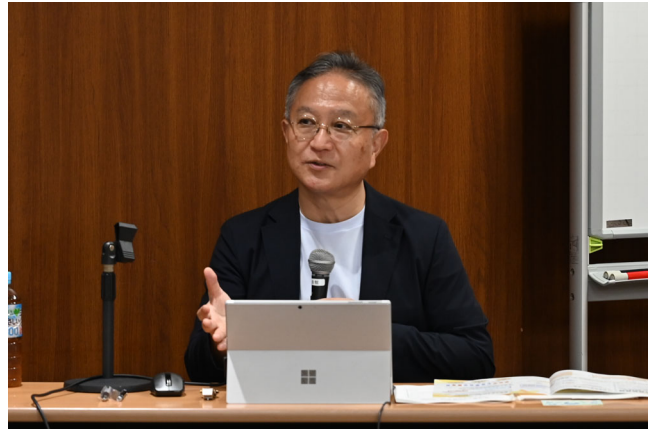


### No.218 Topics

- 2 面 奨学金返済相談に向けスキルアップ—LSC 研修
- 2 面 古本寄付で地球温暖化啓発に協力
- 3 面 高等教育費と奨学金に関するアンケート結果公表
- 4 面 やってみよう！うちエコ診断

## 奨学金返済相談に向けスキルアップ

第 13 回 LSC 実務者・相談員研修・交流会を開催、都道府県越え相談員相互のつながりを



中央労福協は 10 月 11 日、東京都内で第 13 回 LSC（ライフサポートセンター）実務者・相談員研修・交流会を Hybrid 開催し、会場 29 名、Web54 名の計 83 名が参加しました。またライフサポートセンターは連合、ろうきん、こくみん共済 coop、労福協の 4 団体で運営していることから、各団体から担当者にも出席を頂きました。

現在、中央労福協では高等教育費と奨学金返済の負担軽減をめざして団体賛同・個人署名の取り組みを展開しており、これは仕組みや制度を変える大きな取り組みです。同時に、地域に根差した勤労者福祉活動の取り組みとして LSC における奨学金返済に悩む人に寄りそう相談活動が求められており、今年は「もう悩まないで。奨学金返済

Q&A」の改訂版を発行しました。このことから今回の研修では改訂版の監修者であり、奨学金問題に詳しい弁護士の岩重佳治氏を講師に招き、「奨学金返済に関する相談実務について」と題して講義を頂きました。岩重氏からは自己破産や時効の援用などのテクニカルな内容について正しい認識を解説頂いたほか、実際の相談事例を用いて対応方法について考察を深めました。最後には「寄りそって話を聞き、法律家などにつなぐ、それだけでも大きな救いになる」と力強いエールを頂きました。

後段では会場、Web とともにグループワークを実施し、都道府県を越えて相談員相互の顔合わせ、つながりづくり、事例共有を行いました。

## 古本寄付で地球温暖化啓発に協力

257 冊、リサイクル募金きしゃぽん通じ「脱炭素チャレンジカップ 2025」へ寄付

中央労福協は、読み終わった本などで募金ができる宅配買い取りサービス「リサイクル募金きしゃぽん」に、昨年 180 冊より 77 冊多い「257 冊」を寄付しました。査定後の金額が一般社団法人地球温暖化防止全国ネットが企画する脱炭素チャレンジカップ 2025 に寄付されます。

オフィスで不要となった古本や事務局スタッフがそれぞれの家庭で読み終わり不要となった古本を持ち寄り、257 冊の寄付となりました。寄付した本は業者により査定が行われ、対象の事業・団体に寄付されます。値段が付かなかった商品についても、福祉施設、幼稚園・保育施設、診療所などに寄贈、リユース又はリサイクルされます。

脱炭素チャレンジカップは、全国の市民・企業・学校・自治体などの多様な主体が取り組む地球温暖化防止の活動を相互に発表し、ノウハウや情報の共有、学習や啓発の機



会として毎年開催されているものです。2025 年は 2 月 20 日に東京都江東区の日本科学未来館で開催される予定で、当日の様子は YouTubeLive で配信されます。

## 高等教育費や奨学金負担に関するアンケート調査結果を公表 3,000 人対象に調査、半数以上が高等教育費への公費負担拡充を求めるなど声

中央労福協は 10 月 18 日、教育費負担の状況、奨学金の利用実態や問題点を明らかにし、今後の政策・制度の改善につなげることを目的として実施した「高等教育費や奨学金負担に関するアンケート」の調査結果をウェブサイト上で公表しました。

調査は 2024 年 6 月にネット調査会社（株式会社ネットエイジア）の調査モニターを使用し、自記入式 Web アンケートで実施、性別・年代・地域について日本全体の縮図となるよう構成を反映した 3,000 人をサンプルとしました。データクリーニング及び集計・分析は労働調査協議会に委託しました。

調査結果のサマリーは次の通りです。

1. 大学等の高等教育への公費負担の引き上げを求める声はどの収入の世帯でも半数を超えており、中間層でも 5 割前後が可能な限り公費で負担することを希望している。
2. 子ども一人当たりどのくらいの年間授業料が負担可能かを尋ねたところ中央値 44.1 万円となり、現在の国立大標準授業料 535,800 円を下回った。
3. 教育費の負担が大きいことで経験したこととして「生活費を削って生活している」といった生活影響のみならず子どもの進学先が限定されるなど子育てに影響しているほか、第 2 子や第 3 子以降をもつかどうかにも影響している。
4. 大卒の奨学金利用率は 45.2%、日本学生支援機構の奨学金利用者の借入総額平均は 337.7 万円であった。
5. 奨学金返済の負担は将来設計にも影響しており、結婚は 4 割半ば、出産や子育てなどは 4 割前後が返済による影響を感じている。
6. 高等教育に関連して優先的に実現してほしい政策を尋ねたところ「大学などの授業料を半額程度に」が最も多く、高校生以下の子どもがいる世帯で希望が多い。
7. 高等教育修学支援新制度について 2024 年度から支援対象層が拡大されたが、聞いたこともない・知らないという人が半数に及び、世帯年収が低い層ほど知られていないことがわかった。

高等教育費や奨学金負担に関する  
アンケート調査結果 2024

### #高等教育費 #未来 #少子化

あなたの未来、日本の未来のために考えよう



詳しい結果は  
こちらから！



「調査結果のポイント」  
「調査報告書（詳細版）」  
のほかビジュアルで読み  
やすい「リーフレット版」  
を公開中です。

「すべての人が学べる社会へ 高等教育費負担軽減プロジェクト」より

## 13,000 筆突破！ 全国に着々と取り組み広がる

私とあなたができること 高等教育費の負担軽減を求めよう

公的負担の大幅拡充による高等教育費負担の軽減をめざす「団体賛同・個人署名」の取り組みは、団体賛同 1,942 団体（10/21 時点）、個人署名 13,470 名（10/22 時点）と着々と取り組みが広がっています。11 月 8 日には一次集約を迎え、いよいよ後半戦へと突入します。引き続き本取り組みを周知・拡散頂き、アクションへのご協力をお願いします！

あなたにもできることがあります

オンラインで簡単署名！  
詳しくは右 QR コード！



### ◆ 労働者福祉中央協議会事務局 人事異動情報 ◆

2024 年 10 月 1 日付で下記 1 名の職員が新たに事務局に着任致しました。今後ともどうぞ宜しくお願い申し上げます。

#### 自治労より出向

事務局次長

竹内 広人 さん

はじめまして。10 月 1 日に着任しました竹内と申します。職歴は 1992 年に自治労本部書記局に入局以降、政策や政治を中心に担当してまいりました。趣味は読書とお酒を飲んで人と話すことです。労福協運動については今勉強中ですが、1 日も早くみなさまのお役に立てるように日々精進してまいりたいと思います。ご指導のほどよろしくお願いします。

地球温暖化対策に向け、できることから始めよう  
下の QR コードから簡単に取り組むことができます



# うちエコ診断

サービス利用は無料！

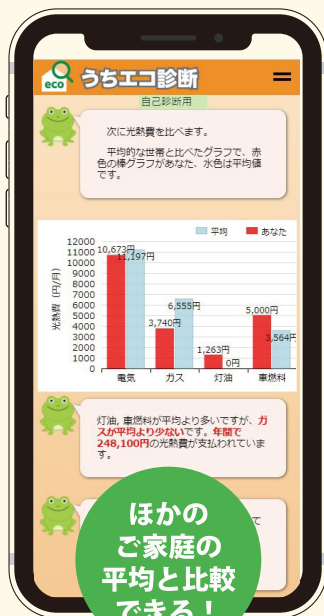
あなたの光熱費、**年間6万円**※  
損しているかも！？

(※うちエコ診断の診断後アンケート結果からより算定)

たった  
5分で※  
簡単に！

(※診断時間には個人差があります)

うちエコ診断 WEB サービスは、あなたのおうちの  
光熱費削減につながる効果的な取り組みがわかります。



まずはお試しください！

アクセス数上昇中！

パソコン、スマートフォン、タブレット端末からご利用いただけます。

※登録不要、以下のサイトにアクセスするだけ！

ここから！



全国福祉強化キャンペーン  
チャレンジ行動  
気候危機対策に向けた取り組み

取組団体 労働者福祉中央協議会  
NATIONAL COUNCIL OF WORKERS' WELFARE

この取り組みは、環境省「うちエコ診断WEBサービス」を使用して実施します

■動作環境  
パソコンOS: Windows, Mac, Linux等  
スマートフォン・タブレット端末OS: Android6.0以上、iPhone/iPadはiOS12以上  
ブラウザ: Chrome, Edge, Safari, Firefox2と最新版  
※WEBブラウザ上で動くソフトですので、必ずインターネットに接続できる環境でアクセスしてください。



家庭から気候変動問題に具体的な取り組みを！

うちエコ診断は、SDGs の 17 目標のうち、特に  
「目標 7 エネルギーをみんなに、そしてクリーンに」  
「目標 12 つくる責任つかう責任」  
「目標 13 気候変動に具体的な対策を」の達成に貢献しています。